

関西大学社会安全研究科 平成26年度修士論文発表会のご案内

関西大学社会安全研究科は開学して5年が過ぎようとしております。この3月には8名の博士課程前期課程修了者が誕生する予定です。つきましては、彼らの修士論文発表会を下記のように開催いたします。ご関心をお持ちの皆様にはぜひご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

- 開催日時：平成27年3月5日（木） 13:00～17:00
- 発表時間：発表15分、質疑応答10分
- 発表会場：関西大学高槻ミュージーズキャンパス 西館M602教室
- プログラム（【 】内は指導教員）
 - 開会の辞（小澤研究科長） 13:00 - 13:10
 - セッション1 13:10 - 14:50
 - 木村 聖洋 「地震災害を対象とした自治体の事前対策に関する研究」 【河田恵昭】
 - 高 源 「津波潜堤の形状および配置による減勢効果の変化に関する三次元数値解析」 【高橋智幸】
 - 孫 森 「グローバル企業のリスクマネジメントと海外安全情報」 【亀井克之】
 - 鄧 一達 「ソーシャルメディアと企業リスクマネジメントに関する一考察
—中国のソーシャルメディアの事例を中心に—」 【亀井克之】
 - (休憩) 14:50 - 15:10
 - セッション2 15:10 - 16:50
 - ナフィサ ビンティ イスマイル
「Disaster Awareness and Preparedness among School Teachers
and Students in Penang, Malaysia.」 【元吉忠寛】
 - 堀越 卓仁 「災害発生時における看護師の行動を支える心理的要因
—災害看護自己効力感の特性とその関連因子—」 【元吉忠寛】
 - 小野田 敏行 「地震・津波災害を契機とした消防団活動の変化に関する研究」 【河田恵昭】
 - 坂本 真理 「防災士の研究—学校防災アドバイザー事例からの考察—」 【辛島恵美子】
 - 表彰および閉会の辞（高野副学部長） 16:50 - 17:00

以 上